

国見町過疎地域持続的発展計画の達成状況の評価について（令和4年度）

当町は令和4年度に過疎指定を受け「国見町過疎地域持続的発展計画」（以下「過疎計画」という。）を策定しました。過疎計画は「第6次国見町総合計画」に基づき策定されています。持続可能な地域社会の形成と地域資源を活用した地域活力のさらなる向上のため、計画に記載のある事業に取り組んでいきます。

計画期間は令和4年度～令和7年度までの4年間です。

○計画の評価に関する事項

過疎計画を実行性のあるものとして推進するため、毎年度、総合計画担当課において進捗状況を取りまとめ、外部有識者会議「国見町総合計画審議会」において、確認・評価することとなっています。

○基本目標・人口に関する目標

| 国勢調査人口 (令和2年度) | 現状人口 (令和4年度末) | 目標人口 (令和7年度) |
|-------------------|------------------|-----------------|
| 8,639人 | 8,095人 | 8,230人 |

※福島県現住人口調査

※国見町人口ビジョン

○施策区分ごとの令和4年度進捗状況

1 移住・定住、地域間交流、人材育成

20事業中10事業を実施。

- ・大坂オフィス整備着手や板橋南子育て住宅運営事業により、若い世代の移住者の受け入れ環境を整備した。板橋南子育て住宅については、4室が満室となり移住者の増加につながった。また、令和4年度末で任期が終了した地域おこし協力隊員1名が引き続き定住し、活動を続けている。
- ・首都圏在住で国見町にかかわりを持ってくれる方々を中心とした東京ふるさと国見会を設立した。今後、国見ファンを増やす取り組みを行い、関係人口創出につなげていく。

2 産業の振興

49事業中24事業を実施。

- ・くにみ農業ビジネス訓練所や町内の農業用水路等の維持管理、修繕を行った。農業用施設の老朽化に伴う大規模修繕や適正な維持管理が必要であり、計画に基づいた管理を行っていく。
- ・中小企業・小規模企業振興条例を制定した。町や商工会、金融機関、教育機関、町民など地域が一体となり、中小企業・小規模企業の支援に取り組

んでいくこととした。

3 地域における情報化

10 事業中 8 事業を実施。

- ・ 庁内イントラや総合行政システム管理など町民の生活に直結している庁内システムの適正な維持管理を引き続き行っていく。

4 交通施設の整備、交通手段の確保

40 事業中 15 事業を実施。

- ・ 歩行者及び車両の安全な走行を確保できるよう、町道等の適切な管理に努めた。今後も適切な維持や改修を行っていく。
- ・ 公共交通ネットワークシステムの構築を目指し事業を行っていたが、国見町に合った公共交通の在り方や生活の足の確保に向け、取り組みを進める。

5 生活環境の整備

33 事業中 17 事業を実施。

- ・ 老朽化した水道管の布設替え、公共下水道施設であるマンホールやマンホールポンプの点検を行い、災害時にも強い施設構築を目指した。
- ・ 空き家バンクの管理運営を行い、令和 4 年度中に 7 件の空き家が取引され、空き家の解消につながった。

6 子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進

35 事業中 33 事業を実施。

- ・ 子育て環境の確保として、保育所や預かり保育等を運営した。また、子育て支援として、誕生祝金の贈呈やペアレント・トレーニングの開催、子育て支援センター等の運営を行い、さまざまな角度からの支援を行った。
- ・ これまでも継続して実施してきた高齢者の生きがいづくり、介護予防教室の運営、健康教室の実施等、どの世代の方も健康に生活していくための支援や場所づくりを引き続き行う。

7 医療の確保

3 事業中 3 事業を実施。

- ・ 町内の医療機関をはじめ、伊達地方や福島市の医療機関とも引き続き連携し、医療の確保に努める。

8 教育の振興

40 事業中 31 事業を実施。

- ・ 体育施設集約化・整備事業として、福島県沖地震で大きな被害を受けた観月台体育館の解体を行っている。
- ・ くにみ学園整備事業及びくにみ学園構想策定事業については、これまでの基本構想（中間報告）を凍結し、新たに協議・検討を進めることとしている。今後、協議・検討された内容に応じて、過疎計画上の事業計画の変更

等を検討していく。

9 集落の整備

4 事業中 1 事業を実施。

- 少子高齢化やコロナ禍により地域コミュニティの維持が困難になっている。今後、地域の担い手となる人材育成に取り組み、地域コミュニティの維持に努める。

10 地域文化の振興等

12 事業中 10 事業を実施。

- 地域の資源である文化財について、様々な活用を進めている。町独自の歴史や文化を振興し、地域の魅力向上につなげていくため、適切な維持管理や各団体支援を継続して行っていく。

11 再生可能エネルギーの利用推進

8 事業中 1 事業を実施。

- 再生可能エネルギーの利用推進について、令和 4 年度は具体的な事業実施は行われていないが、地球温暖化対策や環境負荷軽減を行う上で重要な取り組みであることから事業実施に向けた検討を進める。

※事業ごとの実施内容は別紙「国見町過疎地域持続的発展計画評価シート 分野別事業実施状況」に記載。

○過疎債の充当状況について

•過疎債(ハード分)充当事業 (千円)

| 事業名称 | 事業費 | 財源内訳 | | |
|--------------------|--------|--------|---------|------|
| | | 過疎債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| 4-2 町道維持管理事業 | 12,786 | 12,500 | 0 | 286 |
| 4-14 町道 1026 号整備事業 | 3,253 | 3,200 | 0 | 53 |

•過疎債(ソフト分)充当事業 (千円)

| 事業名称 | 事業概要 | 事業費 | 財源内訳 | | |
|-------------------|-----------|--------|--------|---------|------|
| | | | 過疎債 | その他特定財源 | 一般財源 |
| 8-40 体育施設集約化・整備事業 | 観月台体育館の除却 | 55,220 | 45,400 | 9,300 | 520 |